



コープデリBMS iTERAN／AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.3 版 】

2020年11月20日

画面一覧

- | | | | |
|----|------------------|----|----------------|
| 1 | メインメニュー | 21 | 納品先マスター一覧画面 |
| 2 | データ受信画面 | 22 | 納品先マスタメンテ画面 |
| 3 | 受注業務メニュー | 23 | 商品マスター一覧画面 |
| 4 | 受注一覧画面 | 24 | 商品マスタメンテ画面 |
| 5 | 伝票番号別数量訂正画面 | 25 | 自動採番マスタメンテ画面 |
| 6 | 商品別数量訂正画面 | 26 | 商品マスタファイル入力画面 |
| 7 | 電話受注入力画面 | 27 | 納品先マスタファイル入力画面 |
| 8 | 受注データファイル入力画面 | 28 | 商品マスタファイル出力画面 |
| 9 | 受注データファイル出力画面 | 29 | 納品先マスタファイル出力画面 |
| 10 | 出荷確定データファイル入力画面 | | |
| 11 | 出荷確定データファイル出力画面 | | |
| 12 | ブルーフリスト出力画面 | | |
| 13 | ピッキングリスト出力画面 | | |
| 14 | 納品リスト出力画面 | | |
| 15 | 出荷確定画面 | | |
| 16 | 集計表受注データファイル出力画面 | | |
| 17 | 集計表リスト出力画面 | | |
| 18 | マスタメンテメニュー | | |
| 19 | 発注者マスタメンテ画面 | | |
| 20 | 利用会社マスタメンテ画面 | | |

画面名 メインメニュー

画面内容

画面レイアウト

ITERAN/AE for .NET version 8.1.3

サポートサイト Info VerUp system 全履歴照会 初期一括設定 利用会社の登録 閉じる(F12)

ITERAN/AE
WebOrdering & Reporting System version 8.1.3

チェーン 利用会社

4902246000003: コーポデリ 111111: テスト取引先

データ受信

受注

マスタメンテナンス 各種設定 履歴照会

Copyright©FUJITSU FIP CORPORATION All Rights Reserved

画面名	データ受信
-----	-------

画面内容	受注、集計表受注データを受信します 受信と同時に各種帳票を出力することができます
------	---

画面レイアウト



画面名	データ受信
-----	-------

画面操作方法

◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名	受注メニュー画面
-----	----------

画面内容	受注業務メニュー
------	----------

画面レイアウト

受注・出荷業務

※納品検査の完了期日は納品日当日となります。
※支払期日、方法等は「支払条件に関する覚書」によります。

閉じる(F12)

受注業務メニュー

- ◆受信した受注データを確認する
 - 受注一覧
 - 受注ファイル出力
- ◆電話/FAXにて受注したデータを入力する
 - 電話受注入力
 - 受注ファイル入力
- ◆受信したデータを帳票で確認する
 - ブルーフリスト 出力
- ◆数量等を訂正する
 - 伝票番号別数量訂正
 - 商品別数量訂正
 - 出荷確定ファイル入力
- ◆受信した集計表データを確認する
 - 集計表リスト 出力
 - 集計表受注ファイル 出力
- ◆ピッキングリストを出力する
 - ピッキングリスト 出力
- ◆出荷確定をする、仕入伝票を出力する
 - 出荷確定
 - 納品リスト 出力
 - 出荷確定ファイル出力

画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます
※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、詳細ボタンから電話受注入力画面が表示されます

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '受注一覧' (Order List). The interface includes a menu bar at the top right with a red 'X' button labeled '閉じる(F12)'. Below the menu bar is a search section with a label '対象期間' (Target Period) and two date input fields containing '20180301' and '20180331', separated by a tilde '~', with a '検索' (Search) button. Below the search section is a filter section labeled '絞込条件' (Filter Conditions) with five dropdown menus for '生協コード' (Co-op Code), '店コード' (Store Code), '発注日' (Order Date), '伝票番号' (Invoice Number), and '状況' (Status). At the bottom is a table titled '受注一覧' (Order List) with columns: 詳細 (Detail), 納品日 (Delivery Date), 発注日 (Order Date), 生協コード (Co-op Code), 店コード (Store Code), 分類コード (Classification Code), 伝票番号 (Invoice Number), 数量合計 (Quantity Total), 原価金額合計 (Cost Total), 受注作成元 (Order Source), and 状況 (Status). The table contains two rows of data. To the right of the screenshot, four numbered callouts in red dashed boxes point to specific areas: ①メニューボタン (Menu Button) points to the red 'X' button; ②対象期間 (Target Period) points to the date input fields; ③絞込条件 (Filter Conditions) points to the dropdown menus; ④受注一覧 (Order List) points to the table.

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④受注一覧

詳細	納品日	発注日	生協コード	店コード	分類コード	伝票番号	数量合計	原価金額合計	受注作成元	状況
詳細	20180304	20180301	1632トチキコフコ	04530	0700	100000001	420	42,000	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20180304	20180301	1632トチキコフコ	07750:パCXCケ	0700	100000002	600	60,000	0:オンライン受信	0:未確定

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面操作方法

◆ 受注データを一覧画面で確認する

- ①『対象期間』に表示対象の納品日を入力します
 - ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞り込条件」を指定します
 - ④『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます
- ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、電話受注入力画面が表示されます

画面名	受注一覧画面
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
検索ボタン ※①メニューボタン	・「②対象期間」の『納品日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
対象期間 ※②対象期間	・『納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします ----- 初期表示状態 ・『納品日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『納品日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
受注一覧 ※④受注一覧	・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = オンライン ⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 電話受注作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正可能 状況 = 未確定、または確定済 データ作成元 = 受注ファイル入力作成 ⇒ 電話受注入力画面、訂正不可 ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	受注一覧画面
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注ファイル入力で作成した受注データ
---------	---

表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	納品日[最終納品先納品日](降順)＞発注日(降順)＞生協コード[発注者コード] ＞店コード[最終納品先コード]＞伝票番号[取引番号]
	生協コード ※③絞込条件	生協コード[発注者コード](昇順)
	店コード ※③絞込条件	店コード[最終納品先コード](昇順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順

画面名	受注一覧画面
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	生協コード	発注者コード/ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	店コード	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済
8	④受注一覧	納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	生協コード	発注者コード/ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④受注一覧	店コード	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ.ZZ9	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面内容 オンライン受注データの数量訂正等を行います

画面レイアウト

伝票番号別数量訂正

前へ(F10)

次へ(F11)

取消(F9)

※納品検査の完了期日は納品日当日となります。
※支払期日、方法等は「支払条件に関する覚書」によります。

開じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号

100000001

伝票番号絞込条件

生協コード

店コード

納品日

発注日

状況

0:未確定

取引情報

生協コード	店コード			パッチ識別区分			伝票取引先コード	
生協名	店名							
2165	10001			01:1便			123456	
コープテリ	テストセンター1							
分類コード	発注日	納品日	データ区分		税区分			
伝票区分		実納品日			税率			
0700	20190929	20190930	03:特売		02:原価外税売価内税			
00					8.0			

取引明細情報

発注者商品コード	JANコード	規格名	行		バンドル数	仕分け区分	入数	数量	欠品数量	原単価	原価金額	
	商品名						ケース	訂正数量		売単価	売価金額	
1100001	049000000000001	100ML	01			01:バラ	1	200.0	0.0	100.25	20,050	
テストウビン001							200	200.0		200	40,000	
1100002	049000000000002	200ML	02		10	03:ケース	2	500.0	0.0	200.50	100,250	
テストウビン002							250	500.0		300	15,000	
1100003	049000000000003	300ML	03			01:バラ	1	240.0	0.0	300.00	72,000	
テストウビン003							240	240.0		400	96,000	

数量合計 940 原価金額合計 192,300 売価金額合計 151,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

画面操作方法

- ◆数量の訂正、実納品日の入力を行う
 - ①.『伝票番号』に訂正を行う伝票番号を入力または選択します
 - ②.【数量訂正がある場合】表示された取引明細情報の『訂正数量』を訂正します
 - ③.【納品日に訂正がある場合】『実納品日』を入力します
 - ④.情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ----- 初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能な状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『実納品日』『訂正数量』等の訂正された値を保存します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、商品別納品先横並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『取引明細情報』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	・受注データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)の伝票番号をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます
	初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 ※各項目のリストは受注データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示
伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
	初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません
下請法文言表示	表示した伝票情報の下請区分(自由使用欄半角カナ)の値が“1”の場合、以下文言を画面上部に表示します ※納品検査の完了期日は納品日当日となります。 ※支払期日、方法等は「支払条件に関する覚書」によります。
	初期表示状態 下請法文言表示なし
取引情報 ※④取引情報	・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
	初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※⑤取引明細情報	・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します ・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤字で囲み表示します 初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※伝票番号を選択／入力することで訂正可能な状態になります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します
訂正数量の入力 ※⑤取引明細情報	・訂正数量は数量(訂正前)以上の値は入力できません

画面名	伝票番号別数量訂正画面
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ◆受注業務メニューから遷移してきた場合 ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	--

表示並び順	伝票番号 ※②伝票キー情報	伝票番号[取引番号](昇順)
	生協コード ※③伝票絞込条件	生協コード[発注者コード](昇順)
	店コード ※③伝票絞込条件	店コード[最終納品先コード](昇順)
	納品日 ※③伝票絞込条件	納品日[最終納品先納品日](降順)
	発注日 ※③伝票絞込条件	発注日(降順)
	状況 ※③伝票絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
37	⑤取引明細	数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
38	⑤取引明細	原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
39	⑤取引明細	売価金額合計	出荷売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

商品別数量訂正

閉じる(F12)

②商品コード

発注者商品コード

0000001

発注者商品コード絞込条件

生協コード

店コード

納品日

発注日

状況

0:未確定

商品別一覧

発注者商品コード	JANコード	納品日	発注日	伝票番号	行	原単価	入数	ケース	原価金額	
商品名		生協コード	生協名	分類コード	伝票区分	売単価	数量	訂正数量	売価金額	
規格名	仕分区分	店コード	店名	データ区分		バンドル数	欠品数量		状況	
0000001	04900000000001	20180304	20180301	100000001	1	100.00	10	2	2,000	
ホテトチップスコンソメ		1632	トチキコープ コーフテ	0700	00	120	20.0	20.0	2,400	
60G		04530		01:通常		0	0.0		0:未確定	
0000001	04900000000001	20180304	20180301	100000002	1	100.00	100	2	20,000	
ホテトチップスコンソメ		1632	トチキコープ コーフテ	0700	00	120	200.0	200.0	24,000	
60G		07750	タチXCXケース1パック	01:通常		0	0.0		0:未確定	

数量合計

220

原価金額合計

22,000

全行の出荷数量を0に一括で変更

設定

①メニュー
ボタン

③絞込条件

④商品別
一覧

⑤全行一括
入力

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①『発注者商品コード』コンボボックスで訂正対象の商品コードを入力・選択します
- ②数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『訂正数量』を訂正します
- ③情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務メニュー画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『訂正数量』の訂正された値を保存します ・保存後は、『発注者商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、商品別納品先横並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『訂正数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
発注者商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『発注者商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した発注者商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『訂正数量』等が訂正可能な状態になります ----- 初期表示状態 ・入力/選択可能の状態
発注者商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・発注者商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『発注者商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『発注者商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の訂正数量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます ----- 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	--

表示並び順	生協コード ※③絞込条件	生協コード[発注者コード](昇順)
	店コード ※③絞込条件	店コード[最終納品先コード](昇順)
	納品日 ※③絞込条件	納品日[最終納品先納品日](降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・欠品数量＝数量(訂正前)－訂正数量 ※数量(訂正前)－訂正数量<0となる場合は、欠品数量＝0とします ・ケース＝(訂正数量÷入数)の小数部切捨 ・原価金額 (訂正数量×原単価)の小数部切捨 ・売価金額 ◇バンドル数が0の場合 (訂正数量×売単価)の小数部切捨 ◇バンドル数が1以上の場合 (訂正数量×売単価÷バンドル数)の小数部切捨 《画面非表示項目》 ・各伝票の訂正数量合計＝訂正数量合計の小数部切捨 ・各伝票の原価金額合計＝原価金額合計 ・各伝票の売価金額合計＝売価金額合計
------	------------------	---

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	7	-	-	入力・選択	○	半角数値のみ	
2	③絞込条件	生協コード	発注者コード/ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
3	③絞込条件	店コード	最終納品先コード/ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③絞込条件	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選 択された状態
7	④商品一覧	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
8	④商品一覧	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
9	④商品一覧	商品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
10	④商品一覧	規格名	規格カナ	半角文字	25	-	-	不可			
11	④商品一覧	仕分ライン区分	発注荷姿コード	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:バラ 03:ケース
12	④商品一覧	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	生協コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
15	④商品一覧	生協名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
16	④商品一覧	店コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
17	④商品一覧	店名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
18	④商品一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
19	④商品一覧	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
20	④商品一覧	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
21	④商品一覧	伝票区分	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
22	④商品一覧	データ区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
23	④商品一覧	原単価	原単価	数値	8	2	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	不可			
24	④商品一覧	売単価	売単価	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
25	④商品一覧	バンドル数	入数	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
26	④商品一覧	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
27	④商品一覧	数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
28	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	ケース	出荷数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
30	④商品一覧	訂正数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
31	④商品一覧	原価金額	出荷原価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
32	④商品一覧	売価金額	出荷売価金額	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
33	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可			
合計表示											
34	④商品一覧	数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
35	④商品一覧	原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
36	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一 括で変更	-	-	-	-	-	不可			

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

電話受注入力

保存(F4) 取消(F9)

閉じる(F12)

伝票キー項目

伝票番号 生協コード 店コード 納品日

123456789 2165:コープデリ 20001:テストテンポ 20191001

取引情報

分類コード	発注日	税率
0700	20190930	10
00		

取引明細情報

行追加

発注者商品コード	JANコード	規格名	行	入数	数量	原単価	原価金額	削除
商品名				バンドル数	ケース	数量	売単価	売価金額
1100001	049000000000001	100ML	01		1	100.25	1,002	削除
テストテンポ001					10	10.0	200	2,000

数量合計 10 原価金額合計 1,002 売価金額合計 2,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

画面操作方法

◆新規伝票情報を作成する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『生協コード』『店コード』『納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
※[納品先マスタ]にて納品先の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『生協コード』『店コード』『納品日』を入力／選択後に『伝票番号』は未入力のままにしてください
- ②.『新規』ボタンを押下します
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『自動採番』ボタンを押下します
ただし、『自動採番』機能を利用するためには、事前に自動採番マスタに登録しておく必要があります
- ③.『取引情報』の『分類コード』等を選択／入力します
- ④.『明細情報』の『発注者商品コード』を選択／入力します
- ⑤.『明細情報』の『数量』等を入力します
- ⑥.明細情報を追加したい場合は、『行追加』ボタンを押下し新規行を追加して⑤～⑥を繰り返し行います
※明細情報を削除したい場合は、削除したい明細情報の『削除』ボタンを押下することで削除できます
- ⑦.全情報の入力／選択が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規伝票の保存を確定します

◆作成した伝票情報を訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『生協コード』『店コード』『納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を訂正します
※行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆作成した伝票情報または受注ファイル入力データを削除する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『生協コード』『店コード』『納品日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.表示された伝票情報を確認し『削除』ボタンを押下します
- ③『保存』ボタンを押下し、伝票情報の削除を確定します

画面名	電話受注入力
-----	--------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注業務画面に戻ります 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・伝票番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います ■項目『伝票番号』が入力/選択されている場合(『生協コード』『店コード』『納品日』選択/入力済み) 『現在入力されている伝票番号を破棄し自動採番した伝票番号で新規データを作成します。よろしいですか?』とメッセージが表示されます - はい押下 ⇒ 入力済『伝票番号』が破棄され自動採番を行います - いいえ押下 ⇒ 入力済『伝票番号』は破棄されず自動採番による新規作成を行いません ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「伝票番号」を自動的に採番します ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います - 自動採番された『伝票番号』で登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) - 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示されます ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示されます 初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態

機能名称	機能説明
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・入力/選択した伝票キー情報で電話受注データの新規作成を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力/選択された伝票キー情報が登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「伝票キー情報にて入力された伝票データは既に存在します」とメッセージを表示されます ※「伝票番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的に付与されません ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『新規』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・押下不可な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『変更』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックOKだった場合(受注データファイル入力データの場合) 「該当のデータはファイル入力データです」とメッセージ表示され、画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) [電話受注入力]画面作成データで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「選択された伝票データは存在しません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『変更』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『削除』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり削除が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」「④取引明細」を入力/選択不可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) 「入力・選択した伝票番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『削除』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ ・新規に入力されたデータから電話受注データを作成します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した場合★ 変更された伝票データを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、商品別納品先横並びピッキングリスト、仕入伝票 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★ 選択された伝票データを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ・保存時に以下のチェックを行います ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下時に項目情報編集時に『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
伝票キー項目コンボボックス ※②伝票キー情報	【伝票番号コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの伝票番号をリスト表示します 【生協コードコンボボックス】 ・[発注者マスタ]画面にて登録した発注者コードのリストを表示します ・上記と合わせ、電話受注データ・受注ファイル入力データの発注者(発注者マスタに登録されていない発注者)をリスト表示します 【店コードコンボボックス】 ・[納品先マスタ]画面にて登録した納品先コードのリストを表示します ・上記と合わせ、電話受注データ・受注ファイル入力データの最終納品先(納品先マスタに登録されていない納品先)をリスト表示します 【納品日コンボボックス】 ・電話受注データ・受注ファイル入力データの納品日をリスト表示します 【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます 初期表示状態 【受注業務メニューから遷移してきた場合】 ・未選択状態で表示 【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示
取引情報 ※③取引情報	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります ●『発注者商品コード』コンボボックス [商品マスタ]に登録されている発注者商品コードをリスト表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
発注者商品コードコンボボックス ※④取引明細	・発注者商品コードを選択することにより、以下の項目に商品マスタで登録された情報が表示されます JANコード、商品名、規格名、バンドル数、入数、原単価 ※数量、ケース、原価金額、売価金額は「0」で表示されます ※発注者商品コードを選択し直した場合、情報表示が変更されます(数量等は「0」になります)
	初期表示状態 ・新規・変更時、選択可能な状態 ・削除時、選択不可な状態
削除ボタン ※④取引明細	・対象の明細情報を削除します ※最低1行は残す仕様のため、全ての行を削除することはできません
	初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、押下不可な状態
行追加ボタン ※④取引明細	・明細行を最大6行まで追加します ※発注者商品コードが空の行は、保存されません
	初期表示状態 ・新規・変更時、押下可能な状態 ・削除時、非表示

画面名	電話受注入力
-----	--------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	数量入力 ※④取引明細	出荷数量に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・ケース＝(数量÷入数)の小数部切捨 ・原価金額 (訂正数量×原単価)の小数部切捨 ・売価金額 ◇バンドル数が0の場合 (訂正数量×売単価)の小数部切捨 ◇バンドル数が1以上の場合 (訂正数量×売単価÷バンドル数)の小数部切捨 ・数量合計＝数量合計の小数部切捨 ・原価金額合計＝原価金額合計 ・売価金額合計＝売価金額合計
	原単価入力 ※④取引明細	原単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・原価金額 (訂正数量×原単価)の小数部切捨 ・原価金額合計＝原価金額合計
	売単価入力 ※④取引明細	売単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます 《画面表示項目》 ・売価金額 ◇バンドル数が0の場合 (訂正数量×売単価)の小数部切捨 ◇バンドル数が1以上の場合 (訂正数量×売単価÷バンドル数)の小数部切捨 ・売価金額合計＝売価金額合計

画面名	電話受注入力
-----	--------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	9	-	-	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②伝票キー情報	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	4/20	-	-	選択	○		登録データ、及び発注者マスタに登録された発注者の情報を表示す
3	②伝票キー情報	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	5/20	-	-	選択	○		登録データ、及び納品先マスタに登録された納品先の情報を表示す
4	②伝票キー情報	納品日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力/選択	○	日付チェック	
5	③取引情報	分類コード	商品分類(大)	半角文字	4	-	-	入力	○	半角文字のみ	
6	③取引情報	伝票区分	商品分類(中)	半角文字	2	-	-	入力	○	半角文字のみ	
7	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	○	日付チェック	
8	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.Z	入力	○	数値のみ	
9	④取引明細	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	7	-	-	選択/入力	○	半角数字のみ	
10	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	入力	○	半角数字のみ	
11	④取引明細	規格名	規格カナ	半角文字	10	-	-	不可			
12	④取引明細	商品名	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
13	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	2	-	-	不可			
14	④取引明細	バンドル数	入数	数値	2	0	Z9	不可			
15	④取引明細	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
16	④取引明細	ケース	発注数量(発注単位数)	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
17	④取引明細	数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	ZZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
18	④取引明細	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
19	④取引明細	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
20	④取引明細	原価金額	原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
21	④取引明細	売価金額	売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
22	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
合計表示											
23	④取引明細	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
24	④取引明細	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
25	④取引明細	売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受注データファイル入力

画面内容

受注データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

受注データファイル入力

閉じる(F12)

入力ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:*受注.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 発注者コード、最終納品先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては新規受注データとして取り込み可能データとなり、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては既存データありとなり取込済み不可データと判断します
-----------------	---

表示並び順		

画面名	受注データファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	—	—	入力	○		

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 受注データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	生協コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	店コード ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	受注データファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時、電話受注入力・受注 ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・既存出荷未確定受注データ ※出荷確定済データは対象外となります ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 発注者コード、最終納品先コード、取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断します - キー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容					出荷確定データの外部ファイル入力を行います						
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○	-	

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面操作方法

◆ 出荷確定データをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います - 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします
	初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様） ・出荷確定したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります
--------------------	--

表示並び順	確定日時 ※③出力条件	確定日時（降順）
	納品日（左） ※③出力条件	最終納品先納品日（降順）
	納品日（右） ※③出力条件	最終納品先納品日（降順）
	生協コード ※③出力条件	発注者コード（昇順）
	店コード ※③出力条件	最終納品先コード（昇順）

画面名	出荷確定データファイル出力
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日時	出荷確定した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	生協コード	発注者コード/ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③出力条件	店コード	最終納品先コード/ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プループリスト出力

画面内容

受注受信プループリストの出力を行います

画面レイアウト

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆受信ブルーリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	生協コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	店コード ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名	ブルーリスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容

商品別／納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト

ピッキングリスト出力

印刷(F5) プレビュー(F6) 閉じる(F12)

出力帳票

- ☒ 納品先別ピッキングリスト
- ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト
- ☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト

出力条件

受信日時 [] ~ []

納品日 [] ~ []

生協コード []

店コード []

対象

- ☒ 未発行
- ☐ 再発行
- ☐ 両方

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 ピッキングリスト出力

画面操作方法

◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』『商品別納品先横並びピッキングリスト』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品日(左)	納品日[最終納品先納品日](降順)
	納品日(右)	納品日[最終納品先納品日](降順)
	生協コード	生協コード[発注者コード](昇順)
	店コード	店コード[最終納品先コード](昇順)

画面名	ピッキングリスト出力
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容 仕入伝票を出力します。

画面レイアウト

The screenshot shows a Windows-style application window titled '納品リスト出力'. The window is divided into four main sections, each highlighted with a red dashed border and labeled on the right:

- ①メニューボタン**: The top section contains three buttons: '印刷(F5)' (Print), 'プレビュー(F6)' (Preview), and '閉じる(F12)' (Close).
- ②出力帳票**: The second section is titled '出力帳票' and contains a radio button labeled '仕入伝票' (Purchase Invoice).
- ③出力条件**: The third section is titled '出力条件' (Output Conditions) and contains several input fields with dropdown menus: '受信日時' (Reception Date/Time), '納品日' (Delivery Date), '生協コード' (Seikwa Code), '店コード' (Store Code), and '伝票番号' (Invoice Number). Each field is followed by a '~' symbol and another dropdown menu.
- ④対象**: The bottom section is titled '対象' (Target) and contains three radio buttons: '未発行' (Not Issued), '再発行' (Re-issue), and '両方' (Both).

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面操作方法

◆仕入伝票を出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

【注意事項】

出荷データファイル入力にて数量訂正を行った場合、仕入伝票において「原価金額」上段(訂正原価金額)、「売価金額」上段(訂正売価金額)に印字される値は自動計算値(端数切捨て)となります。
出荷データファイル入力された値では印字されませんので、ご注意ください。

画面名	納品リスト出力
-----	---------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『仕入伝票』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	納品リスト出力
-----	---------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ
---------	---

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品日(左)	最終納品先納品日(降順)
	納品日(右)	最終納品先納品日(降順)
	生協コード	発注者コード(昇順)
	店コード	最終納品先コード(昇順)
	伝票番号(左)	取引番号(昇順)
	伝票番号(右)	取引番号(昇順)

画面名	納品リスト出力
-----	---------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			
8	③出力条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '出荷確定' (Shipment Confirmation). The interface includes a menu bar with icons and labels: '確定(F6)', '確定解除(F7)', '全選択(F10)', '選択解除(F11)', '取消(F9)', and '閉じる(F12)'. Below this is a section for '対象' (Target) with radio buttons for '未確定データ' (Undetermined Data) and '確定済データ' (Confirmed Data), and a '検索' (Search) button. The '絞込条件' (Filter Conditions) section contains dropdown menus for '納品日' (Delivery Date), '発注日' (Order Date), '生協コード' (Seikyo Code), '店コード' (Store Code), and '伝票番号' (Invoice Number). The '明細一覧' (Details List) section displays a table with the following data:

選択	納品日	発注日	生協コード	店コード	伝票番号	分類コード	伝票区分	数量合計	原価金額合計	データ作成元
☐	20180304	20180301	1632トチキョーポコ	04530	100000001	0700	00	420	42,000	0:オンライン受信
☐	20180304	20180301	1632トチキョーポコ	07750/タ°CXカー	100000002	0700	00	600	60,000	0:オンライン受信

Numbered callouts on the right side of the screen indicate the following components:

- ①メニューボタン (Menu Button)
- ②対象 (Target)
- ③絞込条件 (Filter Conditions)
- ④明細一覧 (Details List)

画面名	出荷確定
-----	------

画面操作方法

◆ 出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆ 出荷確定をする

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名	出荷確定
-----	------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	・「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
対象 ※②対象	・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします ----- 初期表示状態 ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能な状態
絞込条件 ※③絞込条件	・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード: 名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード: 名称」のデータのみを表示することはできません ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示

画面名	出荷確定
-----	------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・電話受注入力画面で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・受注ファイル入力で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
---------	--

表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	納品日[最終納品先納品日](降順)＞発注日(降順)＞生協コード[発注者コード](昇順) ＞店コード[最終納品先コード]＞伝票番号[取引番号]
	納品日 ※③絞込条件	納品日[最終納品先納品日](降順)
	発注日 ※③絞込条件	発注日(降順)
	生協コード ※③絞込条件	生協コード[発注者コード](昇順)
	店コード ※③絞込条件	店コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	出荷確定
-----	------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
2	③絞込条件	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
6	④明細一覧	納品日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	生協コード	発注者コード／ 発注者名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
9	④明細一覧	店コード	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
10	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
11	④明細一覧	分類コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④明細一覧	伝票区分	商品分類(中)	半角文字	10	-	-	不可			
13	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ.ZZ9	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	不可			
15	④明細一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成

画面名 集計表受注データファイル出力

画面内容 集計表受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

画面操作方法

◆集計表受注データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力条件 ※③出力条件	・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	・「②ファイル形式」「③出力条件」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

表示/ファイル 出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した集計表受注データ
--------------------	---

表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	生協コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	センターコード ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

画面名	集計表受注データファイル出力
-----	----------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	生協コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
5	③出力条件	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 集計表リスト出力

画面内容 集計表リストの出力を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

画面操作方法

◆集計表リストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、受注業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません ----- 初期表示状態 ・『集計表リスト』ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします ----- 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 - 再発行 - 両方
	初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態

画面名	集計表リスト出力
-----	----------

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様） 1.「②出力帳票」にて『集計表リスト』選択時 ・オンライン受信した集計表受注データ
---------	---

表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左) ※③出力条件	登録日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	生協コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	センターコード ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)

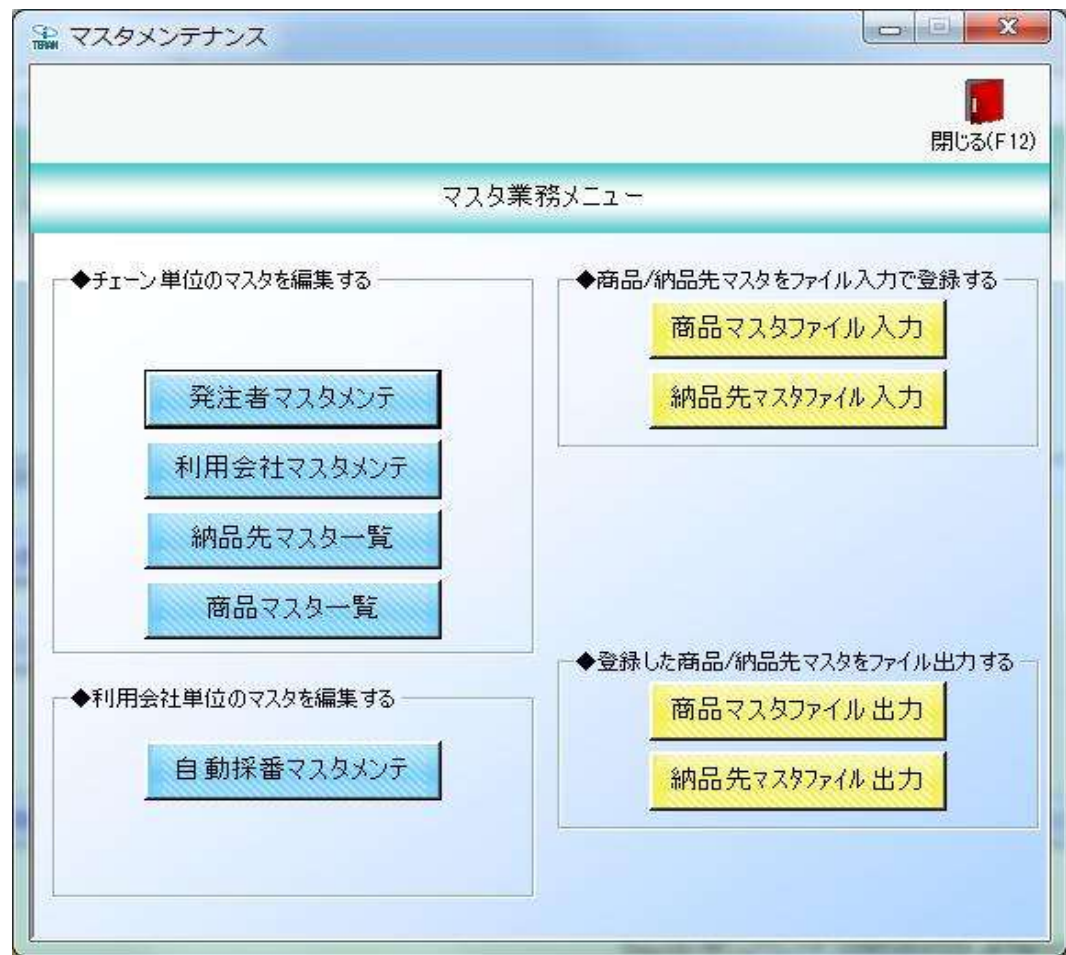
画面名	集計表リスト出力
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	生協コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	センターコード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	選択			

画面名 マスタメンテメニュー画面

画面内容 マスタメンテメニュー

画面レイアウト



画面名 発注者マスタメンテナンス

画面内容 発注者マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②発注者コード

③設定情報

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆ 発注者マスタを新規登録する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 発注者マスタを変更する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『発注者名(漢字)』『発注者名(カナ)』を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

◆ 発注者マスタを削除する

- ①.『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに該当の発注者コード、発注者GLNを入力/選択します
- ②.『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、削除を確定します

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『発注者コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力した「発注者コード」「発注者GLN」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力不可
	初期表示状態 ・押下可能な状態
発注者コードコンボボックス 発注者GLNコンボボックス ※②発注者コード	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※コンボボックスは展開すると、常に登録済のデータが全て表示されます ◆コンボボックス絞込表示 ・『発注者コード』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者GLN」が『発注者GLN』コンボボックスに表示されます ・『発注者GLN』コンボボックスを選択すると、対応する「発注者コード」が『発注者コード』コンボボックスに表示されます ※片方のコンボボックスに「0」を入力または選択した場合、もう片方のコンボボックスには対応するデータが存在しても自動的に表示されません
	初期表示状態 ・入力/選択可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します
	初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・発注者マスタ
---------	-----------------------------------

表示並び順	発注者コード ※②発注者コード	発注者コード(昇順)
	発注者GLN ※②発注者コード	発注者GLN(昇順)

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②発注者コード	発注者コード	—	半角数字	4	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
2	②発注者コード	発注者GLN	—	半角数字	1	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	発注者名(漢字)	—	全角文字	20	—	—	入力			
4	③設定情報	発注者名(カナ)	—	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	

画面名	発注者マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	①『発注者コード』または『発注者GLN』コンボボックスに、既に存在する“発注者コード”または“発注者GLN”を入力/選択し、入力していないコンボボックスにデータを入力後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コードまたは発注者GLNが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない発注者コード、発注者GLNを指定してください ※0は重複してもかまいません ※『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックス両方に0を入力する組み合わせは、1つしか登録できません - 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『発注者コード』、『発注者GLN』コンボボックスに、存在しない“発注者コード”、“発注者GLN”を入力/選択後、『保存』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した発注者コード、発注者GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正、削除する場合、存在する発注者コード、発注者GLNの組合せを指定してください
3	警告	発注者コードが入力/選択されていません	『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「発注者コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『発注者コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面レイアウト

①メニューボタン

②利用会社コード

③設定情報

画面操作方法

◆ 利用会社の新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆ 利用会社の変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆ 利用会社の削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ設定中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ※データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します
	初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します - 削除時は『利用会社コード』コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります
	初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
	初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います ・『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います ・『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします ※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります 初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能な状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	・『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します ※新規作成時は、全ての項目が空の状態が表示されます 初期表示状態 ・『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります ・『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・利用会社マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	利用会社コード ※②利用会社コード	請求取引先コード(昇順)
-------	----------------------	--------------

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード／ 請求取引先コード／ 取引先コード	半角数字	6	—	—	入力・選択	○	半角数字のみ 6桁限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)／ 取引先名(漢字)	全角文字	20	—	—	入力	○	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)／ 取引先名(カナ)	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	
4	③設定情報	電話番号	—	半角文字	15	—	—	入力		半角文字のみ	
5	③設定情報	AE取引先コード	—	半角文字	15	—	—	入力	○	半角文字のみ	
6	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 納品先マスター一覧

画面内容 納品先マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

納品先マスター一覧

新規/変更(F2)

削除(F8)

全選択(F10)

選択解除(F11)

全印刷(F6)

全プレビュー(F6)

閉じる(F12)

削除対象	納品先コード	納品先GLN	種類	納品先名(漢字)	納品先名(カナ)
☐	00001	0	0:店舗	テスト店舗1	テスト店舗*1
☐	00002	0	0:店舗	テスト店舗2	テスト店舗*2
☐	10001	0	1:センター	テストセンター1	テストセンター*1
☐	10002	0	1:センター	テストセンター2	テストセンター*2

①メニューボタン

②マスター一覧

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面操作方法

◆納品先マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスタの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[納品先マスタメンテナンス]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品先マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「プレビュー」画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
納品先マスター一覧 ※②マスター一覧	・納品先マスタデータを一覧表示します ※[納品先マスタメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテナンス]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	納品先コード(昇順)
-------	--------------------	------------

画面名	納品先マスター一覧
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	納品先コード	納品先コード	半角文字	5	—	—	不可			
3	②マスター一覧	納品先GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	不可			
4	②マスター一覧	種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
5	②マスター一覧	納品先名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター一覧	納品先名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20	—	—	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

画面内容 納品先マスタの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

①メニューボタン

②納品先コード

③設定情報

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

画面操作方法

◆ 納品先マスタを新規作成をする

- ①.『納品先コード』『納品先GLN』コンボボックスに登録する納品先コード、納品先GLNを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆ 納品先マスタを変更する

- ①.『納品先コード』『納品先GLN』コンボボックスから変更対象の納品先コード、納品先GLNを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した「納品先コード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『納品先コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ
---------	--

表示並び順	納品先コード ※②納品先コード	納品先コード(昇順)
-------	--------------------	------------

画面名	納品先メンテナンス
-----	-----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②納品先コード	納品先コード	納品先コード	半角文字	5	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	②納品先コード	納品先GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	選択	○		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	納品先名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	入力		全角文字のみ	
5	③設定情報	納品先名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	20	—	—	入力	○	半角文字のみ	
6	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『納品先コード』、『納品先GLN』コンボボックスに、既に存在する“納品先コード”、“納品先GLN”の組合せを入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した納品先コード、納品先GLNの組合せが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない納品先コード、納品先GLNの組合せを指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『納品先コード』、『納品先GLN』コンボボックスに、存在しない“納品先コード”、“納品先GLN”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した納品先コード、納品先GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する納品先コード、納品先GLNの組合せを指定してください
3	警告	納品先コードが入力/選択されてません	『納品先コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「納品先コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『納品先コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	納品先GLNが入力/選択されてません	『納品先GLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「納品先GLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『納品先GLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 商品マスター一覧

画面内容 商品マスタを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスタの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト

①メニューボタン

②マスター一覧

削除対象	登録区分	発注者商品コード	JANコード	商品名(カナ)	規格名(カナ)	入数	原単価	バンドル数
☐	0:全共通	1234567	01234567890123	テストウビン001	テストカク001	5	123.45	

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面操作方法

◆商品マスタの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆商品マスタの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスタの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている商品マスタを削除しますよろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「プレビュー」画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	- 商品マスターデータを一覧表示します ※[商品マスターメンテナンス]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテナンス]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	--

表示並び順	マスター一覧 ※②マスター一覧	発注者商品コード(昇順)
-------	--------------------	--------------

画面名	商品マスター一覧
-----	----------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	登録区分	登録区分	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:全共通
3	②マスター一覧	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	7	—	—	不可			
4	②マスター一覧	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	不可			
5	②マスター一覧	商品名(カナ)	商品名カナ	半角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター一覧	規格名(カナ)	規格(カナ)	半角文字	10	—	—	不可			
7	②マスター一覧	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
8	②マスター一覧	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
9	②マスター一覧	バンドル数	拡張数値1	数値	2	0	Z9	不可			

画面名 商品マスタメンテナンス

画面内容 商品マスタの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト

商品マスタメンテ

取消(F9) 新規(F2) 変更(F3) 保存(F4) 閉じる(F12)

発注者商品コード 1234567

JANコード 01234567890123

商品名(カナ) テストショウビン001

規格名(カナ) テストキカ001

原単価 123.45

バンドル数 4

入数 5

作成日 2018/02/07 14:02:14 更新日 2018/02/07 14:02:14

①メニューボタン

②商品コード

③設定情報

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面操作方法

◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する発注者商品コード、JANコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『商品名(カナ)』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆商品マスタを変更する

- ①.『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する発注者商品コード、JANコードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『商品名(カナ)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集途中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「JANコード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	・『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「発注者商品コード」「JANコード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します ----- 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	発注者商品コード ※②商品コード	発注者商品コード(昇順)
	JANコード ※②商品コード	JANコード(昇順)

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	発注者商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	10	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
2	③設定情報	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	入力/選択	○	半角数字のみ	
3	③設定情報	商品名(カナ)	商品名カナ	半角文字	20	—	—	入力		半角文字のみ	
4	③設定情報	規格名(カナ)	規格(カナ)	半角文字	10	—	—	入力		半角文字のみ	
5	③設定情報	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	入力	○	数値のみ	
6	③設定情報	バンドル数	拡張数値1	数値	2	0	Z9	入力		数値のみ	
7	③設定情報	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	入力	○	数値のみ	
8	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
9	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに、既に存在する“発注者商品コード”“JANコード”を入力/選択後、 『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『発注者商品コード』『JANコード』が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない『発注者商品コード』『JANコード』を指定してください - 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『発注者商品コード』『JANコード』コンボボックスに、存在しない“発注者商品コード”“JANコード”を入力/選択後、 『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『発注者商品コード』『JANコード』が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください - 訂正する場合、存在する『発注者商品コード』『JANコード』を指定してください
3	警告	発注者商品コードが入力/選択されてません	『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のをメッセージ表示します 『発注者商品コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	JANコードが入力/選択されてません	『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のをメッセージ表示します 『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する伝票番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面操作方法

◆ 自動採番マスタを設定する

①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します

『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します

『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します

『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します

『フォーマット』 : 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します

②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します ----- 初期表示状態 ・押下可能の状態
入力項目 ※②入力項目	・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う ----- 初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
表示項目 ※③表示項目	・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ※チェックディジットは表示されません 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します ----- 初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・自動採番マスタ
---------	------------------------------------

表示並び順	
-------	--

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	9	-	-	入力	○	半角数字のみ	
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	9	-	-	入力	○	半角数字のみ	
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	9	-	-	入力	○	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	9	-	-	入力	○	半角数字のみ	
5	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	9	-	-	不可			
6	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	9	-	-	不可			
7	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	9	-	-	不可			

画面名	自動採番マスタメンテ
-----	------------

メッセージ一覧			
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい	『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』<『最小値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』>=『最小値』で入力してください
2	警告	次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』>『最大値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』<=『最大値』で入力してください
3	警告	最小値 < 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「最小値 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『最小値』>『最大値』と入力せず ⇒ 『最小値』<=『最大値』で入力してください
4	警告	フォーマットは「0」で設定して下さい	『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『フォーマット』に「0」以外を入力している ⇒ 「0」を入力してください

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル入力画面'. The window has a green header bar with a red 'X' button and the text '開じる(F12)'. Below the header, there is a section for 'ファイル形式' (File Format) with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Below this is a section for '入力ファイルパス' (Input File Path) with a text box containing 'C:\商品マスタ.csv' and a blue '参照' (Reference) button. At the bottom right, there is a large grey button labeled '入力処理開始' (Start Input Processing). Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to these specific elements.

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル入力する

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規商品マスタデータ(新規登録) ・取込済み商品マスタデータ(既存商品情報更新) ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 発注者商品コード、JANコード ◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル入力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル入力

画面内容 納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル入力

閉じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

入力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv 参照

入力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③入力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規納品先マスタデータ(新規登録) ・取込済み納品先マスタデータ(既存納品先情報更新) ※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 納品先コード ◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、 - キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータと判断します
-----------------	--

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル入力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

The screenshot shows a software window titled '商品マスタファイル出力画面'. It features a green header bar with a red '閉じる(F12)' button. Below the header is a section labeled 'ファイル形式' containing two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長'. At the bottom, there is a text field for '出力ファイルパス' containing 'C:*商品マスタ.csv', a '参照' button, and a large '出力処理開始' button. Red dashed boxes and numbers 1 through 4 point to specific UI elements: 1 points to the menu bar area, 2 points to the file format section, 3 points to the output file path section, and 4 points to the output processing start button.

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面操作方法

◆ 商品マスタデータをファイル出力する

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	商品マスタファイル出力
-----	-------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 納品先マスタファイル出力

画面内容

納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

納品先マスタファイル出力

開じる(F12)

ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

出力ファイルパス

C:\納品先マスタ.csv 参照

出力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力ファイルパス

④出力処理開始

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します ----- 初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	・「②ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します ----- 初期表示状態 ・入力可能な状態
参照ボタン ※③出力ファイルパス	・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします ----- 初期表示状態 ・押下可能な状態

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

表示/ファイル 出力対象データ	ファイル出力対象は以下のデータになります ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
--------------------	---

表示並び順		
-------	--	--

画面名	納品先マスタファイル出力
-----	--------------

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		